



大人の学校の講座情報

受講生募集

2016年11月号 電話 048-866-9466 ファックス

大人の学校の講座はどなたでもご参加できます。ご友人や近隣の方とお誘いあって、お申込みください。



おうちでできる韓国料理

2つの講座を企画しました!

祖母から家庭料理をたっぷり教わった講師による、おうちでも簡単にできる韓国料理の講座です。材料はよいものを選び無駄にしないで料理に活かします。

場 所:生活クラブ生協本部2階
(JR 埼京線「中浦和」駅下車 徒歩3分)
講 師:李 愛敬(イ・エギョン)さん
韓国ソウルでは料理教室の先生、日本では料理と韓国語の先生
参加費:各 2,800 円 ※材料費込み
持ち物:エプロン・三角巾・筆記用具

11/15(火)
10時30分~13時

ソースとスープ

簡単に料理に応用のできるソースづくり。お豆腐やき、大豆モヤシごはん、栄養たっぷりの干シタラのスープを作ります。

12/6(火)
10時30分~13時

クッパと漬物

腸内の働きを活発にする乳酸菌が豊富な漬物づくり。イカと大根の漬物(イカキムチ)とキムチ入り大豆もやしクッパを作ります。



お江戸おのぼり散歩



歩きたくなるまち 東京都北区
晩秋の旧古河庭園～飛鳥山公園

秋の終わりを告げるこの時期に、鮮やかに彩られた木々を楽しみながら歴史にも思いを馳せてみましょう。眺望のよいレストランで昼食の後、王子駅前14時に解散の予定です。

11月25日(金)

旧古河庭園正門前に**午前9時30分集合**
JR 駒込駅(山手線)徒歩12分、JR 上中里駅(京浜東北線)徒歩7分
◆案内人:旧古河庭園ガイド、北区まちづくりボランティア
◆参加費:3,000円 ※保険代、昼食代、入園料など込み



お江戸オノボリさんぽ
江戸東京400年のルーツを歩く
～銀座～

銀座まち歩き2回目です。華やかなブランド店の裏側に今も残る、銀座の歴史を訪ねて歩きます。お昼は銀座2丁目の隠れ家的ダイニングバーで「SHARI御膳」を楽しみます♪

12月5日(月) 午前9時45分集合

警察博物館前(地下鉄銀座線 京橋駅下車 2番出口)
◆案内人:中央区文化財サポーター協会
◆参加費:3,500円
※ガイド料・保険料・食事代込み



かんたんでおしゃれな プチマフラーづくり

首回りを温かくし、しかもアクセントになるマフラーを、3時間の講座内で仕上げます。

12月5日(月)13時~16時

場 所:生活クラブ生協 2階会議室
(JR 埼京線「中浦和」駅下車 徒歩3分)
■講 師:おやゆびひめのメンバー
(NPO 法人この指とまれで衣服のリフォーム事業を担うチーム)
■参加費:1,800円
※紅茶のブレイクタイムあり



好きな毛糸(並太1玉)と、かぎ針(5号か6号)を持参してください。



柿渋(かきしぶ)染めで遊ぶ 『マイふるしき』作り

草木染めや柿渋染めのお話を伺い、柿渋染めでマイふるしきを作ります。マイふるしきは持ち帰ります。

11月11日(金) 10:30~12:30

場 所:生活クラブ所沢生活館 (所沢市美原町3丁目 2971-5)
西武新宿線「新所沢」駅下車徒歩12分
講 師:原澤 博子さん(草木染工房主宰)
参加費:2,500円 ※材料代込み
持ち物:絵筆(太・細)、古新聞1部



さいたま寺子屋サロン

11月26日(土) 14時~16時

海外出張で始めた美術館めぐり

~日本でめったにみられない絵画のお話



話し手:三ツ元一郎さん(岩槻市の観光ガイド)
生活クラブ本部(JR 埼京線「中浦和」徒歩3分)
参加費 500円(茶菓子代)
日本でもめったにお目にかからない日本人画家や個人的な画家の作品にたくさんふれることができた話し手が、最初のきっかけとなった絵画から、公私ともに訪れた美術館のことなど幅広くお話します。

その他の講座の予定

1月は玄米の活用講座、2月はワインとおつまみ、3月はアーユルヴェーダの効用、鳩ヶ谷宿散歩、そのほか手縫いの小物づくりやわんちゃんの食育など現在企画中です。



大人の学校のホームページでは、写真のような過去の講座の様子を掲載していますので、ぜひご覧ください♪ (左から減塩料理の講座、着物地でのベストづくり、見沼のヒガンバナツアー)



被災地応援！ 今年もあつたか〜い靴下カバーを販売します。



好みの色はあるかな？



東北のおばあちゃん手づくりの、あつたか毛糸の靴下カバーです。いろいろな色があるので選ぶのも楽しいですよ。売上金は陸前高田市図書館開設資金として寄付しています。ぜひ購入して応援してくださいね。

随時受付中！

被災地を忘れない！

1冊の本がつなぐ応援の輪

大人の学校は、被災地を応援しています。岩手県陸前高田市立図書館再建のための寄付(本を届けて本の購入費用とする活動)を継続して行っています。被災地を忘れず、つながり続けるための取り組みとして継続しています。

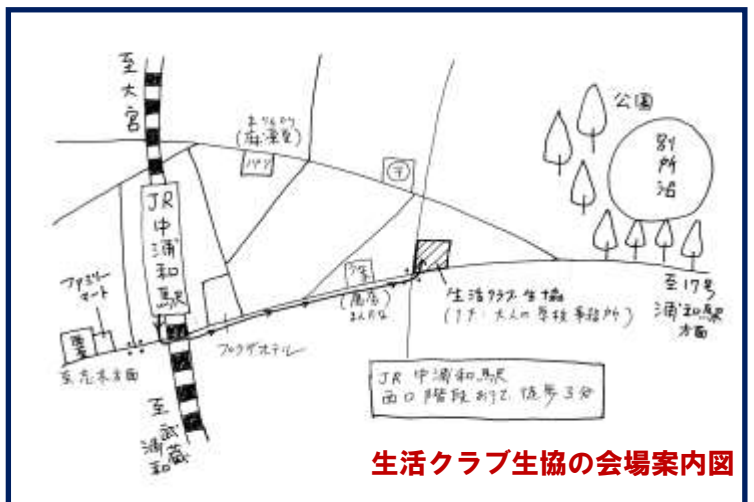
賛同いただける方は、生活クラブ本部1階談話室内の大人の学校事務所まで本をお持ち下さい。



取扱いできないもの…ISBN のない本、百科事典、個人出版本、マンガ、一般雑誌など。
古いものや汚れているものもNGです。
よろしくおねがいします。

◆大人の学校スタッフのつぶやき◆

遠くに住んでいる孫たちの様子がタブレット端末に送られてくる。時にはネットを介したTV電話で孫のリアルタイムを見ることもできる。ようやくはいはいができるようになってきたところで、未熟児で生まれた体重は10倍近くになった。日々変化して行く姿に命の不思議と素晴らしさが圧倒的パワーで迫ってくる。そんな孫の存在と冒頭の文明の利器がともに存在する何とも言葉ではうまく言い表せない「?!」な感覚。「便利でありがたい」と「嬉しい」は、どうやらイコールではないらしい。(はむたま)



生活クラブ生協の会場案内図